

釧路川 流域委員会

NEWS
No. 4

第4回委員会を
平成15年7月29日に
開催しました。

釧路川
流域委員会
とは？

北海道開発局及び北海道では、今後概ね20～30年間の具体的な河川整備の内容を示す「釧路川水系河川整備計画」を策定します。このため、地域住民、学識経験者等から意見をいただくことを目的として「釧路川流域委員会」を設置しました。



▲第4回釧路川流域委員会の様子

平成15年7月29日(火)、北海道標茶高等学校において「第4回釧路川流域委員会」が開催されました。委員会に先立ち、釧路川下流部(幣舞橋周辺)～上流部弟子屈市街地にかけて現地視察を行いました。

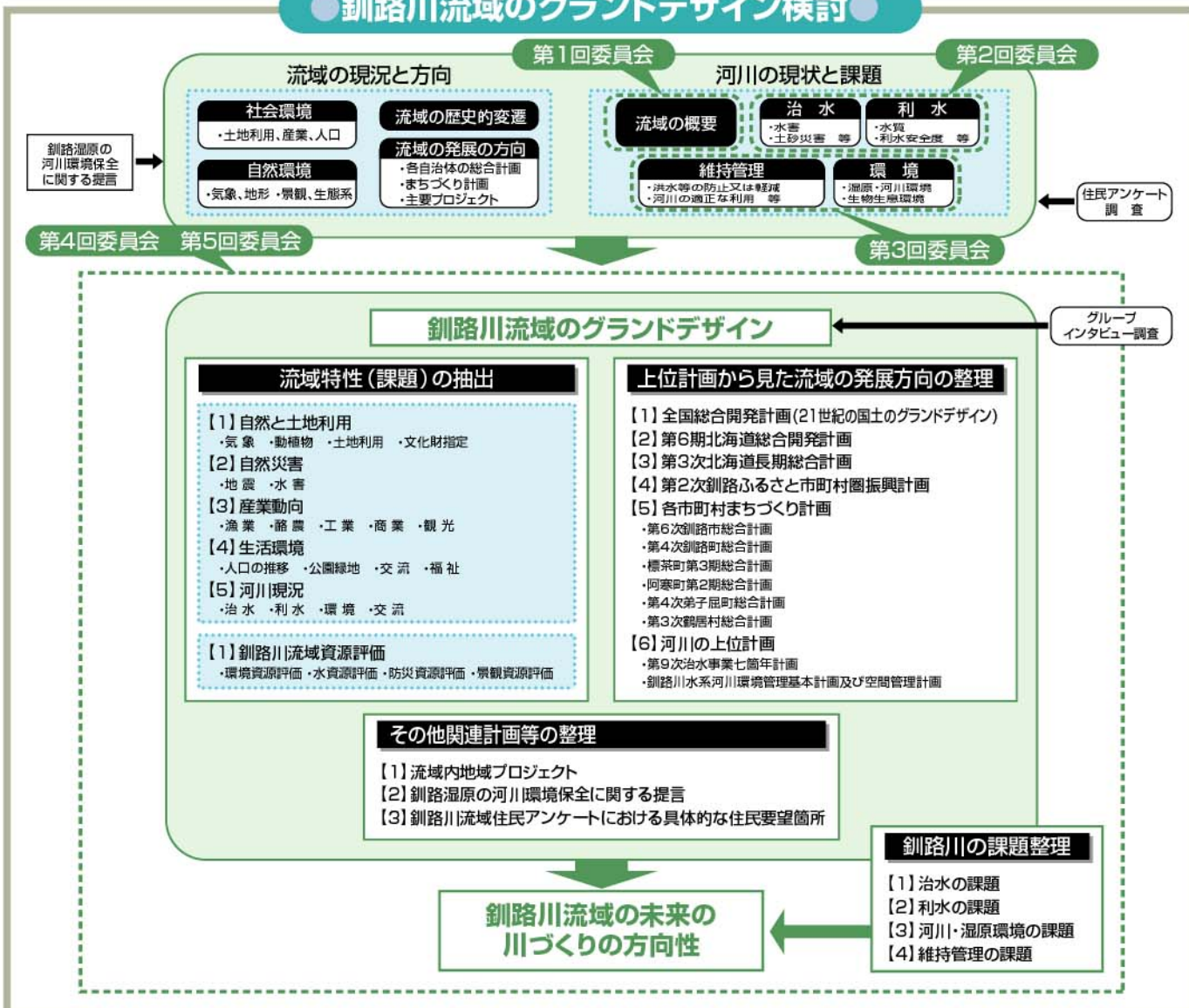
委員会では、釧路川流域の整備方針(ランドデザイン)についての議論や、第2回釧路川下流域部会の報告等がなされました。



▲現地視察の様子(幣舞橋周辺)

▲現地視察の様子(茅沼地区)

● 釧路川流域のランドデザイン検討 ●



◆第4回釧路川流域委員会 審議要旨◆

■ 現地視察の感想

- 弟子屈市街地のコンクリート三面張りの低水護岸は、当時、治水のために必要な工法であった。親水性の構造にするには、何か抜本的な対策をしなければ安全性が保てないと思われる。
- 弟子屈市街地の鑑別川合流部付近の河床低下は、色々な場所や構造物等に影響を及ぼす恐れがある。なるべく自然のままが良いが、どうしても人間の手を入れる必要があるところはきちんと整備すべきである。
- 上流部の森林保護と植林が必要であり、釧路川の上流部の開発は下流部に影響を与えるので、細心の注意を払って行う必要がある。
- 川の縁に樹木が少ないので、片側ぐらいは除草等の管理をせずに自然林にしたり、大木があっても良いのではないかと。
- 茅沼の直線河道はそのままでも景観的にはきれいなので、蛇行復元するために埋めてしまわない方が良いと思う。直線化しているところは川幅が広いので、自然の流れの中で蛇行を作っていくのが良いのか。
- 酪農の家畜糞尿や生活雑排水などは下流部で取水している水道水に影響が出るので何らかの対策を考えていかなければならない。
- 釧路川流域の各町村で家畜糞尿等の対策に取り組んでいるので、釧路湿原に流入する汚濁負荷は減少していくと思われる。
- 釧路川のカヌーは自然の雰囲気の中で楽しんでもらいたいので、PRのし過ぎと集まり過ぎは良くないと思う。また、道路整備の進捗により車が釧路川や釧路湿原に接近しやすくなることによる影響を危惧しており、いかに現在の自然環境を保全していくかの熟慮が必要である。
- 釧路川は一般住民にとってイベント会場として利用されているが、親水空間として愛着を持って利用されてはいいと思われ。カヌーポートや公園等のハード面を整備しても利用するソフト面が充実していないと使われないので、住民から親しまれる川としての仕掛けや工夫が必要である。川の流域管理は川だけでなく、集水域全体の管理から考える必要がある。

■ 釧路川流域の整備方針(ランドデザイン)

- 流域内の異なる分野の方や上流、下流域の方の意見をトータル的にどのようにランドデザインに結び付けていくのか考えなければならない。
- 水質や土砂流出など流域の様々な問題を解決する方向に導くためには、流域市町村がお互いに支援したり、連携して取り組むような体制づくりが必要である。
- 釧路川について一般住民にわかりやすく周知させるとともに接近しやすいように、釧路川の利用や自然等の情報を盛り込んだ川の地図があっても良いのではないかと。
- 河川情報全体の管理と情報公開は今後の大事な分野であり、その取り組みについて考えていかなければならない。
- 地域資源評価図では流域全てが土砂流出の恐れがあることが明らかであり、ランドデザインの中に、具体的な土砂対策のデザインも描いてもらいたい。
- 地域資源評価図はランドデザインを考える上で貴重な材料となるので、どのような情報データに基づき分析したのかを明らかにする必要がある。また、地域の要望や土地利用を重ねて乖離や不足が無いのかを調べなければならない。内容については各市町村で見直して修正するとともに、そこから何を読み取るかが重要である。
- 各種関連計画等整理図に流域市町村が考えている取り組み情報を載せるべきである。また、流域の将来像について行政としてどう考えているのか議論することも必要である。
- 将来ビジョンづくりを行う場合、釧路川流域のトータル的な管理や、

めりよりの効いた政策展開について議論しないと具体性のあるものにはならない。

- 流域全体について議論していくことがランドデザインであり、取ってゾーンングしない方向で考えている。
- 地域住民を対象としてグループインタビュー調査を行い、今後の釧路川のあり方などについて色々な意見を聞いたので、次回の委員会までに整理を行いたい。

■ その他

- 次回の委員会ではランドデザインの集約ができるように、委員長と事務局で検討作業を進めるが、その際に関係する委員にも協力をお願いしたい。



▲平成15年7月30日 北海道新聞

◆釧路川流域委員会 委員◆

◎は委員長
○は副委員長

所 属	職 名	氏 名	出 欠
北海道旅客鉄道(株)釧路支社	支 社 長	一條 昌 幸	×
北見工業大学 工学部	教 授	内 島 邦 秀	○
標茶町農業協同組合	組 合 長	門 田 功 一	×
釧路公立大学(地域経済研究センター長)	教 授	小 磯 修 二	◎
(株) 釧 路 新 聞 社	記 者	佐 竹 直 子	○
NPO法人トラストサルン釧路	事 務 局 長	杉 沢 拓 男	○
釧路自然保護協会	会 長	高 山 未 吉	○
財団法人 北海道環境財団	理 事 長	辻 井 達 一	○
釧路水産用水汚濁防止対策協議会	会 長	濱 隆 司	○
北海道標茶高等学校	校 長	古 屋 接 雄	×
釧 路 市	市 長	伊 東 良 孝	○
釧 路 町	町 長	菅 原 澄	×
標 茶 町	町 長	今 西 猛	○
弟 子 屈 町	町 長	徳 永 哲 雄	○
阿 寒 町	町 長	中 島 守 一	×
鶴 居 村	村 長	錠 者 和 三 郎	○

あしたを創る 北の知恵
国土交通省
北海道開発局



釧路開発建設部治水課
〒085-8551 釧路市幸町10丁目3番地
TEL(0154)24-7000
http://www.ks.hkd.mlit.go.jp



北海道釧路土木現業所事業部治水課
〒085-0006 釧路市双葉町6番10号
TEL(0154)23-6111
http://www.pref.hokkaido.jp/kensetu/kn-ksrdg/index.htm